

# 文化協会だより

## 第 13 号

発行日/2016.3.1 編集/加美町文化協会



コ ー ル 白 萩

合唱はコーラスとも言われるが直訳すると、複数の人が複数の声部「ソプラノ・アルト・テノール・バス」に分かれ複数で歌う音楽の演奏形態である。

音楽は、人間社会に不可欠なものと存在し続けている。美しい音楽を聴くことによって心を落ち着かせ、音楽によって感動を覚えるように、音楽は人間に大きな影響を与えている。

写真は、みやぎ県民文化祭で発表を終え緊張感が解けた一瞬の「コール白萩」の皆さんである。加美町文化協会には七団体の

合唱団が結成されており、合唱祭・定期演奏会・ボランティア等で活躍している。

私達は種々の音楽発表会で美しい音色・演奏を拝聴しているが、発表会までの練習は大変厳しいものと感じる。

しかし発表を終えた後の大拍手は、苦勞など吹き飛び、皆と一緒にやって来て良かったと感じるのではないだろうか。写真を見て感じ取れる。

加美町文化協会はそのような団体の集まりで、地域に根を張り、芸術文化の香る町を目指す団体である。

## 会長挨拶

加美町文化協会

会長 遠藤 尚武



前小山五月郎会長の後を継いで会長に就任し、重責を感じております。

始めの業務として第十一回「加美町さなぶり大会」がやくらい文化センターに於て、展示の部七団体・ステージの部二十七団体で開催されました。六月二十一日(日)当会場で尾花沢芸術文化協会役員の方々が視察に訪れ、当協会の役員と意見交換を致しました。

九月二十九日には、加美町文化協会視察研修会が参加者二十八名で、山形県金山町を視察し教育委員会と金山町芸術文化協会役員の方々の案内で町内各地を見学し心を一つと言う目的が達せられたと思えます。

## 町長挨拶

加美町長 猪股 洋文



加美町文化協会会員の皆様には、日頃から地域文化の振興と発展にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

皆様を取り組まれております活動は、地域における文化の振興を促すだけではなく、生活の質を高め、人と人との交流を生み、ひとつづくりやまちづくりにも大きく貢献されております。

加美町には、豊かな自然のなかで育まれてきた特色ある歴史や伝統文化、パツハホールを中

十月十七日～十八日にかけてみやぎ県民文化祭が大崎市田尻文化センター及び田尻総合体育館で開催されました。加美町文化協会と色麻町文化協会は広報部会を担当し、任務を全うしました。部員の御労苦に対し感謝を申し上げます。また、県民文化祭に出展・舞台発表された方々・記録を担当された加美映像倶楽部の皆様大変ご苦勞様でした。

十二月三日～四日にかけて、宮城県文化協会運営研修会が南三陸ホテル観洋で開催され加美町文化協会から四名が出席しました。始めに講演「カツサバ・三迦葉」による節語り説法「東日本大震災」を聞き、あの大災害を思い出し涙を流しました。

平成二十七年の事業計画も、会員皆様方、役員各位、御協力をいただいた関係する機関の皆様のお陰で滞りなく執行する事ができました。大変有難うございました。

心とした音楽文化など、さまざまな文化が息づいています。皆様の活動を通じて、なお一層地域の文化が磨かれ、地域文化のさらなる創造につながっていくものと考えます。

町といたしましては、昨年策定した「第二次加美町生涯学習計画」に基づき、芸術、文化活動の支援と伝統文化の保護継承を推進し、「だれもが学ぶ幸せを感じられるまち」の実現に向けた取り組みを進めておりますので、なお一層のご理解、ご協力をお願いします。

皆様方には、今後とも健康にご留意され、ますますご活躍されますことをお祈り申し上げますとともに、これからも本町の文化振興にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

## 第三十六回宮城県文化協会運営研修会 本吉郡南三陸町「南三陸ホテル観洋」で開催

「今学び 文化を育み 未来へつなぐ」を研修主題に平成二十七年十二月三日～四日にかけて開催され、県内七地区から百六十六名が参加、加美町文化協会からは遠藤尚武会長・畠山こずゑ・早坂隆夫・今野茂の四氏が出席した。

開会行事が午後一時三十分から始まりその後「カツサバ・三迦葉」による節語り説法「東日本大震災」と題して講演があり、忘れかけている震災を呼び起された。

午後三時三十分から午後五時まで二つの分科会に分かれ研修が行われた。第一分科会は「魅力ある文化協会のあり方について」をテーマに、話題提供者三名と受講生に分かれ討論が行われた。

その中で小中学生に文化に触れてもらうために教育委員会と学校側に、年間の行事について協議しその中に、短歌・俳句・川柳の時間を入れていただく。表彰制度を設けて募集したところ毎年数多くの応募がある。この企画運営は平成二十七年年度で第十七回を迎えるとの話題提供があり、これについて多くの質疑応答がなされた。

第二分科会は「世代と地域をつなぐ文化活動の推進」をテーマに話題提供があり、その中で「学校は地域に浮かぶ船」学校との取り組みを大事にし、伝統継承に力を入れているとの話題提供があり質疑応答が行われた。

二日目九時から研修結果の発表があり総括では、全体的に会員の高齢化、後継者不足が指摘されている。県民文化の向上を図るためにも、各文化協会は会員と話し合い来年発表していただきたいとの講評で終了した。

研修会で得たものを今後の文化協会活動に生かし、更なる発展に寄与したい。二十八年度の研修会場と幹事は大崎地区が担当である。(早坂隆夫)

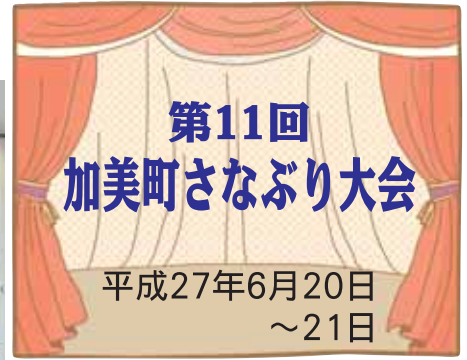






▲流麗な舞

▼継続が力です



▲しなやかな健康美

▼腹式呼吸で発声



▲ズンバです

## 第十一回加美町さなぶり大会

加美町文化協会主催による「さなぶり大会」が、平成二十七年六月二十日（土）・二十一日（日）やくらい文化センターに於いて展示の部七団体、ステージの部二十七団体が参加し開催されました。

ステージの部は、二十一日（日）開催され開会式の後、フラダンス・舞踊・民謡・歌謡・ハーモニカ・フォークダンス・よさこい等多種多様の演技が発表され、出演者と観衆が一体となる盛り上がりでした。

会場には、尾花沢市芸術文化協議会の早坂宗太郎会長外十名が視察研修に訪れ、遠藤会長・下山加美町議会議長・伊藤副会長外加美町文化協会幹事も加わり文化交流の促進を図るために意見交換をしました。

その後、二階ギャラリーの展示を御覧になり、葉菜山を見てロケーションの良さに感心していました。一行はステージの部観覧後会場を後にしました。

今回のさなぶり大会は、展示の部は一団体増えたが内容は書道・絵画・写真が主である。文化協会には他に生け花・短歌・俳句・盆栽・フラワーアレンジメント等多数加盟しているので、次回出展を希望したい。

ステージの部は昨年より六団体増えて華やかであった。日本古来の伝統芸能である尺八・琴・民謡などに加え、フラダンス・フォークダンス・ズンバなど元は外国文化であったが、現在は日本の文化として普及していると感じられた。

今後は地域の皆さんと協力しながら、文化の香る町にしていきたい。よろしくお願ひします。

（早坂隆夫）

## 加美町文化協会視察研修会

平成二十七年九月二十九日

### 山形県最上郡金山町を視察交流

平成二十七年九月二十九日遠藤尚武会長外二十七名が「歴史の面影を残す美しい町」で有名な金山町を視察した。

始めに金山町中央公民館に赴き、金山町芸術文化協会の今井康夫会長・須賀公民館長の歓迎の挨拶を受けた後、柴田副会長と事務局の早森さんの案内で街並みを視察する。

マルコの蔵・鯉二百五十匹が放流されている大堰・橋に屋根がかかっているきごころ橋・それに大美輪の大杉にグリーンバレー神室周辺を案内され、心が和み癒されたひとときであった。

今も変わることのない白壁と杉板張りによる家並みが悠久の歴史を彷彿させ、昔の面影を今日に伝えていると感じた。

また、中

新田・小野

田・宮崎の

三地区会員

同士の懇親

も深められ

それぞれ所

期の目的は

達成され有

意義な研修

であった。

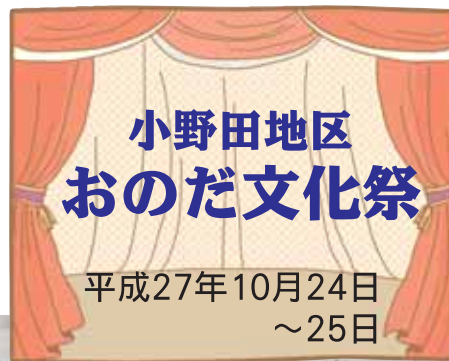
（渡邊 哲）





▲ヒップホップダンス  
この柔らかな動き、真似は不可能

▼開会式の町長殿、議長殿



▲絵画、書道と奥に続く



▲日本舞踊の粋



▲紙面をはみ出す絵手紙の迫力



▲書の世界に一時を



▲花に心を寄せて



▲開会式セレモニー。会場に響く大迫力



▲伝統の踊りに拍手



▲トロピカルと情熱と



▲満面の笑みが宝  
説明にも熱が入る



▲会場を圧する美声

平成二十七年十月二十四日  
 (土)、二十五日(日)の二日間、  
 やくらい文化センターの全館を  
 開放し文化祭が開催されました。  
 開会式は猪股町長、下山議  
 長の挨拶の後、菜鳴太鼓とス  
 トリートダンスのオープニング  
 セレモニーで開会。  
 図書館まつり・親子映画会・  
 華道・書道・絵画・絵手紙・写  
 真・俳句・押花・園芸・手芸等  
 多彩な作品が展示されました。  
 二日目はリサイクルチャリ  
 ティーバザー・商工会の遊夕市・  
 青年会の餅つき・芸能発表会で  
 賑わいを見せました。  
 この文化祭は地域の融和と豊  
 かな人間性を醸成する貴重な地  
 域文化であり、今後も継続され  
 るものです。

## おのだ地区文化祭

(高橋和子)





▲日頃の稽古の賜物。ありがとう

▼明るい未来を担う太鼓の皆さん



▲会員も多く、今人気の釜神さま。盆栽も一緒だったよ



▲うっとりとかかせてもらった観客



▲真ん中の男、カッコいいね

▼初めて観る作者の風景だね



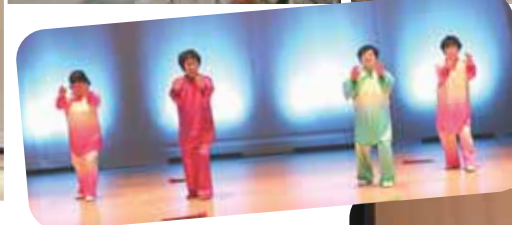
生け花と書道。読めないのに添え書あるといいなあ…▼



▼毎年新しい工夫。見事だね



▶4人の呼吸がぴったりあって



◀簡単そうでむずかしいのよねえ



▲大正初めに、森田伍郎という人が発明した琴だよ



▲アコーディオンの伴奏で民謡



▲閉会のことば。町民一丸となつての発表。予定通り終了しました

最終処分場についても故郷や子孫の為、宮城県民の為に心を一つにして頑張っていかなければと強く思っております。  
今回の文化祭開催にあたり、町や関係各位に深く感謝致しますとともにこれからも御指導、御協力の程よろしくお願い申し上げます。  
(崑山京子)

二日目のステージ発表部門は二十六団体の出演があり、子供達の太鼓は素晴らしいもので練習を重ねたことでしょう。またダンスや体操・民謡・演歌・舞踊・大正琴等日頃の成果が披露されました。本日に展示、芸能発表は私達日本の豊かな文化の継承がなされているものだと思つて感銘いたしました。しかし近隣の市や町において年々観客が少なくなっているとのこと。郷土文化の創造と保全を図り会員の親睦と融和を見て頂きたいのですが、中々難しくなっておりますので今後の課題として取り組んで行きたいものです。

平成二十七年十月三十一日(土)・十一月一日(日)の二日間中新田公民館・バツハホールに於て開催されました。  
展示部門は十五団体からの出展があり、あでやかな生け花や流れるような書や絵画などいつもながら見る人の心を引き付けるものであります。

### 中新田地区町民文化祭



▼春は花が一番美しい



地元の歌姫



**宮崎地区  
さなぶり大会**  
平成27年6月14日  
**加美町秋まつり  
(宮崎地区町民文化祭)**  
平成27年11月8日



▲舞台下でも躍動



◀民謡は心の故郷

**さなぶり  
大会**



▲郷愁の大正ロマン



▲身も心も軽快



▲合同開会式。実行委員長の挨拶

迎え花、水中花



**町民  
文化祭**



▲篆刻と土壁のキャンパス



▲子供達の夢がいっぱい



▲ブランドものです



▲極彩色豊富な飾り付けです

### 宮崎地区さなぶり大会

平成二十七年六月十四日(日)宮崎福祉センター「ほんわかん」において開催されました。開会式の後、特別出演の賀美石小学校子どもよさこいで幕開けし、次に宮崎小学校子ども獅子舞が披露され会場から盛んな拍手を浴びていました。伝統芸能をしっかりと継承されていると感じました。

地元の歌姫早坂ゆかりさんはじめ十六演目が発表され皆さん日頃の成果を披露しました。会場で見賞している人々の穏やかな表情が加美町の豊かな自然そのもので、平和な日本を再認識した一日でした。温もりのある小さな町であることを願います。(飯島敬子)

### 宮崎地区町民文化祭

宮崎地区町民文化祭は、平成二十七年十一月八日(日)陶芸の里スポーツ公園体育館を会場に、加美町・加美町宮崎地区文化協会・加美商工会・JA加美よつば等の各団体が一堂に会し「加美町秋まつり」として合同開催された。各ブースの上には横断幕で案内表示され広いアリーナも分かり易い会場になった。加美町宮崎地区文化協会は、加盟団体の外に一般からも出展を募り、二十七団体が出展宮崎地区の文化が結集した。会場には三千人の入場があり、各ブースとも盛況であった。関係者の皆様大変お疲れさまでした。(早坂隆夫)

## 中新田地区文化協会加入団体一覧表

部門	団体名	代表者名	活動内容	練習日	申込電話番号	会費	
音	桃隆会中新田支部	渋谷 金也	主に東北地方の民謡の 伝承と普及	毎月2.12.22日	0229-63-4572	月2,000円	
	広原琴愛好会	大内 洋子	楽しみながら技術の向 上をめざす	毎月第2,4月曜日 9:00~11:30	0229-63-6880	月2,000円	
	大蔵流謡曲高砂会	二瓶 恭養	謡曲保存伝承につとめ 文化祭で発表	毎月11日 寒稽古1月6日~10日	0229-63-2246 蘇武 仁宅	年2,000円	
	中新田民謡香春会	遠藤 尚武	初心者大歓迎です	毎月第2,4火曜日	0229-63-2643	月1,500円	
	コール・エーデルワイス	小林 勝子	県おかあさん合唱祭、 東北合唱祭に出場	月4回第1,3日曜日 第2,4月曜日	0229-63-2073	月2,500円	
	コーラスこだま	鈴木由美子	全国大会出場をめざし 練習中	毎週火曜日 19~21時	0229-63-7157	月3,000円	
	ミュージック'74	伊藤 利夫	定期演奏会と音楽振興、 地域に根ざした活動	毎週金曜日 パツハホール	0229-63-5374	月1,000円	
	混声合唱団「響」	鈴木 啓之	定期演奏会、東北合唱 祭。各種記念行事参加	毎週水曜日 パツハホール 19時~21時	0229-63-4523	月3,000円	
	琴古流尺八中新田支部	高橋ススム	伝統尺八の研鑽と普及 活動	第3週を除く毎木曜日	0229-63-6611	月1,000円	
	琴城流大正琴愛好会	菅原 玲子	楽しく和やかに技術の 向上を目指す	毎月第2,4水曜日	0229-63-3669	月2,000円	
	都山流尺八中新田支部	青砥 正蔵	伝統尺八の研鑽と普及 活動	随 時	0229-63-4297	なし	
	楽	詩吟岳風会加美	柳川 一夫	漢詩、俳句、和歌 お腹の底から吟じます	毎月第1,2,3金曜日	0229-63-4284	月800円
中新田カラオケ愛好会		畠山 尚	各施設への慰問活動、 パツハホールでの発表会	毎月第1土曜日	0229-67-2235	男3,000円 女2,000円	
なごみ会		平 勝治	各施設への慰問活動、 パツハホールでの発表会	火、木、金、日曜日	0229-63-4256	年10,000円	
ボレボレハーモニカサークル		畠山 京子	ボランティア演奏	月2回	0229-63-4719	月2,000円	
青空ひばりカラオケ教室		長田千代子	仲良く楽しく健康づく り、和を大切	月3回	0229-63-2243	随 時	
多田川太鼓		尾形 俊治	各イベントや祭りに参 加	毎月第1・3土曜日	0229-62-2134	年5,000円 子供3,000円	
広原民謡保存会		佐々木長七	チャリティ発表会	月2回	0229-63-2139	月1,000円	
ナツメロ会青春		渋谷 健一	定例ナツメロ会・イベ ントへの参加	毎月20日	0229-67-6020	年2,000円	
笑和歌謡クラブ		大友 栄	イベントやボランティ ア活動に参加	毎月第3土曜日	0229-63-9722	月2,000円	
芸		四日市場甚句保存会	角田憲太郎	行事の前に練習する	随 時	0229-63-6028	1戸500円
		『華・from・K A M I』	今野 盛朗	イベント出展	毎週日曜日	0229-63-2532	年12,000円
		富士美流寿々梢扇会	畠山こずゑ	さなぶり、秋まつり、 東北・全国大会に出演	毎週土・日曜日	0229-63-2527	1回1,000円
	宏踊会	佐々木峰子	大きな輪作りに心掛け 楽しく、厳しく芸道に励む	参加者の希望日	0229-63-6253	月1,000円	
	中新田水木歌亮会	大場 健子	歌謡曲から古典まで稽 古しています	毎週火曜日	0229-63-2577	年5,000円	
	扇和会	鈴木 頴子	さなぶり大会、夏祭り 東北大会等に参加	毎週火・水曜日	0229-63-3137	月3,000円	
	朱鳳流「朱鳳麗美」社中	朱鳳 麗美 (浅野ひろ)	文化祭やイベントに出演、 ボランティア活動にも	毎週月・木曜日	0229-63-6185	月4回 4,000円	
	翔彩綺羅楽	菅野ひとみ	各種よさこいイベント 出演	週1回	0229-63-4967	月2,000円	
	富士田村舞踊	田村 崇	県北地方でボランティア	毎週土曜日	0229-63-6670	年12,000円	
	和光流 佳穂会	星 佳友子	福祉関係のボランティア 活動・2年に1回発表会	各教室月2回	0229-63-6964	月3,000円	
	藤本流 征花会	佐々木かえ	歌謡曲から古典まで稽古	月3回第1.2.4木曜日	0229-62-2120	月3,000円	



## 中新田地区文化協会加入団体一覧表

部門	団体名	代表者名	活動内容	練習日	申込電話番号	会費
美術・工芸	加美映像倶楽部	猪股 勝治	定例会、映写会、撮影会による知識、技術の研鑽	奇数月、撮影会の翌月第3水 18:30	渋谷吉十郎 0229-67-6245	年5,000円
	N P C (中新田フォト倶楽部)	堀籠 昭悟	町民文化祭出展を目標に撮影に行く	隔月の批評会	0229-65-2359	月2,000円
	加美書人会	伊藤 真夫	書道の普及に寄与する事を目的とする	随 時	0229-67-2428	年2,000円
	書道「溪山会」	大内 洋子	競書の練習、書道展・文化祭等への出展	毎月第1,4木曜日	0229-63-6880	月2,000円
	墨友会	鈴木 俊子	年1度、文化祭に出展しています	第2,4水曜日	0229-63-6337	年6,000円
	書の教室OB会	浅野 静代	書の向上と親睦を図る	毎月第1・3水曜日	0229-63-4923	1回500円
	書の教室「華の会」	只野 郁子	書の向上と親睦を図る	毎月第2・4火曜日	0229-63-4330	1回500円
	T E N彩会	伊藤 勲	写生会の開催	第4金曜日	0229-63-2258	月1,000円
	中新田ちぎり絵教室	佐藤いつ子	毎月1枚の絵の作成と秋祭りに参加	第1火曜日(1月除く)	0229-63-7088	年5,000円 月2,000円
	木彫りの会	本多 正治	主に釜神彫りと、釜神文化の伝承活動	毎月第2,4日曜日	0229-63-6142	年3,000円
	パッチワーク愛好会	中村貴美子	町民文化祭に出展します	第4水曜日	0229-63-2033	月700円
	水彩工房	中嶋 剛毅	水彩画の制作	随 時	0229-63-3020	実 費
	生活・文化	本多純龍社中	本多 京子	茶道、華道、フラワーアレンジメントの指導	毎月第2,4火曜日	0229-63-2188
フラワーサロン「ハーモニー」		伊藤ただ江	楽しいフラワーデザインの教室です	毎月第3金・土曜日	0229-63-7155	1回1,000円
フラワーデザイン&いけばな教室		千葉 文子	公民館の玄関内に展示と年1回の秋祭りに展示	習う方の都合に合わせて(日中)	0229-63-6009	1回花材2,000~3,000円
バイラ・ラティーノN		高橋恵美子	ラテン系の曲に合わせたズンバと言うダンス	毎週月・水曜日	0229-63-3456	1回400円
龍生派佐々木彩芳社中		佐々木彩芳	公民館に展示。研究会・支部展・秋祭りに参加	毎月第2,3,4木・金曜	0229-63-4058	随 時
茶道裏千家翠会		古内 主子	茶道教室	月曜日、土曜日	0229-63-2628	月3,000円
アロハ・フラ・加美		星 喜代子	フラダンスの踊り方をレッスンする	月2回	0229-63-2316	月2,000円
3B体操会		加藤 爾見	音楽に合わせて楽しく体を動かす、やさしい運動です	金 19:00~21:00 土 13:30~15:30	0229-63-5649	月2,500円
中新田囲碁将棋愛好会		青木 圭	愛好者での大会	随 時	0229-63-5519	随 時
加美盆栽会		小澤 博	春秋の展示会、先進地への研修旅行	4~9月 第1土曜日 18:00~21:00	0229-63-2444	年3,000円
加美太極拳 三鈴		本間 裕子	健康づくり	毎週金曜日	0229-63-2980	月2,300円
中新田気功太極拳		亘理 洋子	気功、太極拳の指導と練習	毎週月曜日 13:30~15:30	0229-63-2221	月2,000円
加美鳴瀬太極拳		橘 真己	太極拳から武器まで多種目を広く学ぶ	鳴瀬毎週水曜日 19:00 小野田毎週火曜日	0229-63-7454	月3,000円
健康ダンス愛好会	高橋 清子	呆け防止、常に若く美しく	毎月第1,2,4木曜日	0229-63-6925	年6,000円	
アロハ・フラ・モキハナ	小笠原悦子	町の行事に参加	毎月第2,4月曜日	0229-63-2677	月2,000円	
文芸	まほろば短歌会	鈴木ヨシ子	先に歌三首提出し決まった日時に歌会を持つ	毎月第1土曜日 13:00~15:00	0229-63-4523	年1,000円
	「秋」中新田句会	鈴木ヨシ子	自然と人間との絆を句にする	毎月第3水曜日 9:30~12:00	0229-63-4523	月1,500円



小野田地区文化協会加入団体一覧表

部門	団体名	代表者名	活動内容	練習日	申込電話番号	会費
音	小野田地区大蔵流謡曲保存会	大山重太郎	地区の秋まつり等に於て発表	予定なく、その都度実施	0229-67-6134	随時
	民謡五月会	小山五月郎	老人ホームのボランティア年1回発表会開催	随時	090-2884-9802	随時
	互礼二カラオケ愛好会	小松 麗哉	さなぶり大会・秋まつり、大崎の大会	月4回 薬師の湯カラオケ	0229-67-2188	随時
	小野田菜鳴太鼓錬心会	柴田 幸信	各種イベント等	毎週水、金曜日	0229-67-2046	年2,000円
	大正琴愛好会	今野みち子	各発表会出演	月1回	0229-67-2257	1回1,000円
	都山流尺八教室唱山会	峯村 文彦	町内各イベント、鹿島台幼稚園、文化祭等	毎週木曜日 19:00~20:30	0229-67-3262	月1,000円
楽	大正琴せせらぎ会	大累 治子	月2回の稽古と年1回の発表会	月2回	0229-67-2707	月3,000円
	小野田カラオケ愛好会	伊藤ヒロ子	会員みんなが講師役で頑張っています	毎月第1月曜日 13:00~15:00	0229-67-3494	月1,000円
	やくらいハーモニー	橋本あき子	イベント、ステージ発表ボランティア	第1,3月曜日(月2回)	0229-67-3459	月2,000円
	おのだ童謡を歌う会	澤田せつ子	県北合唱祭等年4~5回発表会	毎月第2・4火曜日	0229-67-2279	年1,500円
	みんなの会	佐藤 勝美	ボランティア、イベント、チャリティ等	毎週木曜日 18:00~21:00	090-6786-6233	1回500円
芸 能 ・ 歴 史 民 俗	富士見流小野田支部	古内やえ子	日本舞踊の稽古	個人レッスン	0229-67-6556	随時
	国鳳会(日本国風流詩吟)	伊藤 真夫	詩吟の稽古	随時	0229-67-2428	随時
	小野田地区獅子舞保存会	松倉 裕樹	獅子舞の伝承保存	随時	0229-63-5400	随時
	三輪流神楽保存会	横山 信男	三輪流神楽の伝承	随時	0229-67-3572	3,000円
	中嶋田植踊り保存会	小山 信雄	保存伝承活動、各イベント等に出演	随時	0229-67-6061	年2,000円
	青野田植踊り保存会	青木 文子	田植踊りの伝承保存	随時	0229-67-2286	随時
	月崎田植踊り保存会	佐々木照義	田植踊りの伝承保存	随時	0229-67-6077	随時
	すみれ会	高嶋 信子	春祭り、秋祭り等に参加しています	月に2~3回位です	0229-67-3624	随時
	小野田甚句保存会	伊藤 照子	町のイベントややくらい春祭り等に参加	イベントの前に練習	0229-67-6503	随時経費等徴収
	せせらぎ3B	佐々木やすゑ	3種類の道具を使い健康体操をする	第2,4土曜日 10~12時	0229-67-6181	月1,500円
こすもす会	大枝 春代	各種イベント及び施設訪問等	月に4回位	0229-67-2488	年3,000円	
FDみずばしょう	佐々木あさみ	さなぶり大会・文化祭等に参加	毎月第1木曜日 13:30から	0229-67-3083	月600円	
美 術 ・ 工 芸	和墨会	渋谷 英男	書道の練習	毎月第1土曜日	0229-67-3222	年7,000円
	小野田パレット会	小山 俊一	絵画製作と展示	随時	0229-67-3411	随時
	やくらい写真同好会	小山五月郎	秋祭り等に展示している	随時	090-2884-9802	随時
	やくらい押花	猪股 房子	文化祭等展示	随時	0229-67-3408	教材費随時
書 心 会	澄香支部	伊藤ひと子	書作品の制作・練習	毎月2回	0229-67-2428	月2,000円
	溪山会 神仙支部 小野田地区	工藤 勝義	書作品の制作・練習	随時	0229-67-3543	随時
生 活 文 化	小野田華道教室	佐藤真由美	秋祭り等出展	随時	0229-67-2324	実費
	龍生派いけばな教室	高橋 和子	年齢層広く楽しくいけばなをしています	毎週木、土 その他応相談	0229-67-2523	実費
	龍生派華道クラブ	伊藤 孝子	身の回りの花材を利用し実技の研修	特に決まっておりません	0229-67-3378	随時
	草月流華道教室	矢瀧 幹子	各種イベントへの参加	随時		随時
	葉菜園芸同好会	西塚 進	視察研修、展示会、講習会	随時	0229-67-2617	年1,000円
	せんす多栄子の和	阿部多栄子	リメイクデザイン文化祭等で展示発表	随時	0229-67-2067	実費
文 芸	やくらい短歌会	阿部 祥子	毎月の歌会開催	毎月25日	0229-67-2290	年2,000円
	せせらぎ俳句会	松本 哲郎	自然風土と温かい人間との絆を俳句に	毎月第3火曜日句会	伊藤真夫宅 0229-67-2428	年8,000円
歴 史 民 俗	小野田地区文化財友の会	米川 今一	県内文化財めぐりと保護活動	文化財めぐり随時	同上	年1,000円

## 宮崎地区文化協会加入団体一覧表

部門	団体名	代表者名	活動内容	練習日	申込電話番号	会費
音 楽	賀美石大正琴愛好会	板垣 静江	大正琴の音色、弾く楽しさをあじわう。	毎月2回	0229-67-6777	月2,000円
	コール白萩	松本登美子	さなぶり大会やディサービス活動	第2,4金曜日 10時～12時	0229-69-5219	月1,000円
	民謡竹声会	高橋 哲雄	民謡、尺八教室	毎月第1,3月曜日	0229-63-5831	月1,000円
	旭カラオケ愛好会	猪股 貞治	歌謡・演歌	第1・2土曜日	0229-69-5766	月1,000円
芸 能	宮崎婦人会踊り教室	鈴木芙美子	日本舞踊水木流の踊りを練習	月3回 土曜日	0229-69-5286	月1,500円
	宮崎獅子舞保存会	今野 武敏	地区内の小学校にて演舞指導	随時開催	宮崎公民館 0229-69-5123	なし
	米泉獅子舞保存会	三浦 浩一	鎮守の森神社を中心に活動	毎夏	0229-63-5838	年1,000円
	鳥屋ヶ崎獅子舞保存会	伊藤 良博	獅子舞の神輿巡業と後継者の育成	八幡神社祭礼前に練習	0229-67-6810	年3,000円
	北川内神楽保存会	遠藤 政勝	神楽の普及伝承、地域世帯間の交流	毎月第1土曜日	0229-69-5440	なし
	宮崎地区高齢者踊り教室	岡崎 眞江	背筋を伸ばした後の談話が楽しいです	毎週水曜日	0229-69-5034	月1,000円
	旭せせらぎ踊りの会	島山 明美	年1回の発表会に向けての練習	週1回程度	0229-69-5725	月3,000円
	柳沢八木節踊り保存会	吉岡 悦子	地域に受け継がれている踊りの継承	要請があった時	0229-69-5197	なし
	下小路一秋田おばこ踊り保存会	鹿野美智子	各種イベントへの参加、ボランティア活動	月1回 随時	0229-69-5105	年1,000円
	ほがらか会	猪股えよ子	歌に合わせて舞う	毎週木曜日 (公民館)	0229-69-6229	月2,000円
	水木歌亮子ども踊り教室	富沢美由紀	日本舞踊水木流の踊りを練習	月3回 土曜日	0229-69-5091	月1,500円
	宮崎婦人会レクダンス教室	米沢 幸子	さなぶり大会で発表	4月～11月まで月1回 第4火曜日	0229-69-5488	年1,500円
	賀美石長寿会踊り教室	今野 幸子	ボケ防止のために活動しています	月1回	0229-67-6664	随時
	ダイヤモンドガールズ	佐藤 昌子	フラダンスの愛好	随時	0229-67-6729	年1,000円
	二葉会	尾形つぎ子	歌に合わせて踊る	月2回土曜日	0229-69-6286	月3,000円
美 術 ・ 工 芸	書道山王	早坂 隆夫	書道芸術の錬磨・地域文化事業への協力、各種書道展出品	毎月第2・4土曜日	0229-69-5444	月1,000円
	宮崎書道教室	橋本くに子	書道教室	月曜日 (祝日休)	0229-69-6158	月3,800円
	水彩画愛好会	佐藤 傑	水彩画の基本的な描き方を解り易く学べます	第2水曜日 18:30～	0229-69-5023	月3,000円
	渓彩会	後藤 荘悦	写生会の開催・会員募集中	随時	0229-67-6755	実費
	釜神の会	檜野 栄夫	釜神彫りと釜神文化の伝承	随時	0229-69-5713	実費
生 活 ・ 文 化	ステーシクラブSTEP	庄司 新寿	各種イベントのビデオ撮影	随時	0229-69-5797	実費
	宮崎婦人会折り紙教室	松本登美子	文化祭の展示、女性学級の折り紙指導	毎月第2・3火曜日 10時～	0229-69-5219	なし
	デコパージュ (シャドーボックス)	飯島 敬子	同じ絵を5枚切り抜いて、立体的に仕上げる	第1月曜日 13時～15時	0229-67-3865	実費
	賀美石婦人会3B教室	山内さつ子	音楽に合わせて体のストレッチ	第1・3火曜日	賀美石地区公民館	月1,500円
	鉄魚愛好会	鎌田富士夫	春秋の展示会、品評会	随時	0229-67-6379	年5,000円
	宮崎そばの会	高橋 榮輝	そば教室の開設と出張指導	第2日曜日	0229-67-6336	年1,000円
	みやぎの山野草愛好会	斎藤 昭夫	山野草の栽培と研究	随時	0229-69-5107	随時
文 芸 歴 史	宮崎盆栽会	池田 胞夫	栽培と研究	随時	0229-69-5761	随時
	フラワーアレンジメント	佐藤千鶴子	四季折々のアレンジ	随時	0229-67-6758	月3,000円
文 芸	白萩短歌会	工藤 勝義	短歌を詠み合って創作に励んでいます	月に1回	0229-67-3543	年1,000円
歴 史	宮崎地区文化財友の会	渡邊 哲	県内史跡めぐり・県外研修	随時	080-6028-6100	年1,000円



## 日本善行会表彰

加美町文化協会事務局  
畠山 恭

長年にわたる地域貢献活動の善行が認められ、一般社団法人「日本善行会」から平成二十七年十一月二十八日表彰されました。

## 平成二十六年度

## 加美町文化功労賞 受賞者

加美町の文化活動の普及及び保全を図るため団体相互の連携、理解と研鑽を通じ芸術文化の振興に寄与し、長年各団体の会長や指導者として卓越した活躍をされた五名の方に文化功労賞が授与されました。

- 一 コール・エーデルワイス  
会長 小林 勝子
- 二 まほろば短歌会  
会長 鈴木 ヨシ子
- 三 龍生派佐々木彩芳社中  
会長 佐々木 よし子
- 四 茶道裏千家翠会  
会長 古内 主子
- 五 3B体操会  
会長 加藤 蘭見

## 加美町文化協会加入団体紹介

### フラワーアレンジメント

平成10年に、お花の好きな人達が集まり教室を始めました。フラワーアレンジにも色々ありますが、四季折々のお花を器に活けたり、ウェディングのブーケもアレンジになります。

毎月第4水曜日に、宮崎公民館で夜7時から教室を開いております。活動としては文化祭への出展が主なものですが、皆さん自宅でアレンジして楽しんでいる方が多いようです。

お花を楽しみたい気持ちのある方、お待ちしております。



### 北川内神楽保存会

明治20年頃、地区の尾形清左衛門によってはじめられたものである。全盛は昭和初期で、昭和30年代一時途絶したが昭和44年現在の代表である遠藤政勝氏が地区の8名の有志で「北川内神楽」を結成する。

元来農民の慰楽として、鎮守の祭典・お盆・正月の休み等に行われていたが、今は遠方からの求めに応じて観客を喜ばせている。

後継者不足なので、地区内外から若者を募集中である。



### 月崎田植踊り保存会

昭和35年宮城県的重要無形文化財に指定され、中嶋の田植踊り、青野の田植踊りと共に継承保存されています。月崎田植踊り保存会は、佐々木照義会長を中心として各地の文化行事に参加、その歴史伝承に努めています。

所作は正月祝いから大豊作へと唄い上げていく米作りの豊作祈願信仰行事として伝えられています。



### 薬菜園芸同好会

昭和39年に結成し、すでに半世紀を経過しました。結成当時はさつき盆栽の最盛期で100名を数える会員でしたが、高齢化に伴い現在は37名が在籍しております。

春の山野草展、盆栽展、視察研修のほか秋祭り文化祭の展示、山野草を中心とした寄せ植え講習会を実施し会員の親睦を図っています。入会は随時、若い人の入会を歓迎しています。



### 中新田民謡香春会

昭和48年、中新田文化協会設立時に中新田民謡愛好会として発足しました。その後高齢化等で中新田民謡保存会と合流、中新田民謡香春会として再出発し現在に至っております。

活動内容は、各種民謡大会への出場・地域ボランティア活動などで、月2回中新田公民館で練習しております。男女問いません。入会を募集しております。



### 書道「溪山会」

平成14年に、書道の技術向上と普及を目指し発足しました。会員は、遠くは仙台からも来ており現在25名で、月2回第1・第4木曜日中新田公民館を会場に練習しています。

活動の内容としては、各自の月課題競書の練習と書展に向けての作品作りです。年1回溪山会書展を開催し、日頃の成果を発表しています。

年齢・性別を問いません。筆を執って書の世界に入ってみませんか。



## 平成28年度行事予定

平成28年	
4月	加美町文化協会総会
6月12日	第12回さなぶり大会
9月	加美町文化協会研修会
10月	第20回みやぎ県民文化祭 (仙台地域文化協会)
10月30日	小野田地区文化祭・加美町秋まつり同時開催
11月5・6日	中新田地区文化祭
11月6日	宮崎地区文化祭
平成29年	
3月	文化協会だより第14号発行

## 加美町文化協会役員名簿

役職名	氏名	地区	部会
会長	遠藤 尚武	中新田	統括
副会長	伊藤 真夫	小野田	総務部
幹事	早坂 隆夫	宮崎	広報部
幹事	猪股 勝治	中新田	総務部
幹事	畠山 ことす	中新田	事業部
幹事	西塚 進子	小野田	総務部
幹事	高嶋 信子	小野田	事業部
幹事	伊藤 良博	宮崎	広報部
幹事	畠山 明美	宮崎	事業部
事務局	畠山 恭	中新田	総務部
地区会計	信夫 ときわ	小野田	総務部
地区会計	今野 茂	宮崎	総務部
監事	3名(割愛)		
理事	18名(割愛)		

# 第十九回 みやぎ県民文化祭

大崎市田尻文化センター・田尻総合体育館で開催

「悠久の文化のかおる 大崎耕土」をテーマに平成二十七年十月十七日(土)～十八日(日)の二日間大崎市田尻文化センター・田尻総合体育館を会場に開催されました。加美町から展示が、書道部門五名、絵画部門二名、写真部門五名、工芸部門・釜神七名、短歌部門五名、俳句部門十一名が出展し展示されました。特に釜神は作製の実演がなされ、多くの人の注目を集めていました。

舞台部門は、小野田地区が三団体、宮崎地区と中新田地区が二団体発表しました。

- 書道部門
  - 大内 洋子(中新田)
  - 熱海 暁雲(中新田)
  - 小川 祥燕(中新田)
  - 高橋富貴子(宮崎)
  - 早坂 隆夫(宮崎)
  - 後藤 荘悦(宮崎)
  - 石川 守一(中新田)
- 写真部門
  - 星 明朗(中新田)
  - 猪股 勝治(中新田)
  - 堀籠 昭悟(色麻町)
  - 千葉 忍(中新田)
  - 小山五月郎(小野田)
- 短歌部門
  - 阿部 紀子(中新田)
  - 伊藤やす子(小野田)
  - 鈴木ヨシ子(中新田)
  - 西塚 和恵(中新田)
  - 三浦はま子(宮崎)
- 工芸部門・釜神
  - 平田 良夫(中新田)
  - 今野 国雄(宮崎)
  - 佐々木 明(古川)
  - 本多 政治(中新田)
  - 大泉 正夫(古川)
  - 小野 惇夫(仙台)
  - 今野 彰(中新田)
- 俳句部門
  - 赤松ひろ子(中新田)
  - 伊藤 由子(中新田)
  - 小野はつ子(中新田)
  - 小野 裕子(中新田)
  - 狩野 恒雄(中新田)
  - 坂本 敦子(中新田)
  - 洪谷 誠子(宮崎)
  - 洪谷としの(中新田)
  - 鈴木ことむ(宮崎)
  - 鈴木ヨシ子(中新田)
  - 二瓶瑠璃子(中新田)
- 発表部門
  - すみれ会(小野田)
  - 富士美流小野田支部(小野田)
  - 小野田甚句保存会(小野田)
  - ダイヤモンドガールズ(宮崎)
  - コール白萩(宮崎)
  - 3B体操会(中新田)
  - ポレポレハーモニーサークル(中新田)

## 編集後記

平成二十七年年度の加美町文化協会の事業報告を広報誌に掲載していますが、会員相互の協力体制のお陰でさなぶり大会・みやぎ県民文化祭・各地区文化祭等事故もなくスムーズに終えることが出来ました。入場して下さった皆様と会員の皆様へ感謝を致します。

十一月八日陶芸の里体育館において、加美町・加美町宮崎地区文化協会・加美商工会・JA加美よつば等合同で開催された「加美町秋まつり」に、小雨にもかかわらず「三千人の方々が入場しました。」と後日聞き正直驚きました。商工観光課の企画運営と各団体等の連携が功を奏したと感じます。

宮城県文化協会運営研修会に参加したがその中で、県内の他の文化協会は会員の高齢化により加入団体と会員の減少が続いているとの発表が多くありました。

加美町文化協会は平成二十五年が百二十三団体、平成二十六年が百三十二団体、平成二十七年が百三十三団体と微増しています。これは加入する各団体の長が信頼されていることと、健康維持のためや発表会場の充実していることが要因と思われる。文化協会に属していればストレスも発散し病も寄り付かない。今年も健康第一で行きます。皆さん、よろしくお願ひします。

## 文化協会入会の募集

加美町文化協会の現況は133団体が加入しており、会員相互の連携や協調を図りながら、加美町の芸術文化の向上及び伝統芸能の継承に活動を展開しております。

平成27年12月の県の文化協会研修会において、他の文化協会では少子高齢化で加盟団体と会員の減少が続いているとの報告がありました。加美町文化協会では微増しております。これは芸術文化を極めることの外に、健康維持のためにもサークル活動をやりましょうとの表れだと感じております。

是非入会をお待ちしております。

### 入会方法

\*文化協会加入の年会費は団体会員・個人会員共に2,000円です。

\*入会申し込みが必要です。各地区の会長等に連絡して下さい。

- 中新田地区会長 遠藤 尚武 ☎63-2643
- 小野田地区会長 伊藤 真夫 ☎67-2428
- 宮崎地区会長 早坂 隆夫 ☎69-5444